

1. プラットフォームの構築及び運用管理業務

業務名	配点	成果水準書	評価基準	
			提案を求める内容	評価のポイント
(1) 連絡ツールの構築	10	P5	① 成果水準書 P5 の「A:連絡・情報共有機能」、「B:スケジュール管理機能」、「C:アカウント管理機能」を満たす連絡ツールについて具体的な内容を提案すること。 ② スマートフォンやパソコンに不慣れな方でも、直感的かつ快適に利用できるデザインや仕組みを提案すること。 ③ 生徒一人あたりのアカウント使用料（月額又は年額）を提案すること。 ④ 生徒が脱退した場合におけるアカウント使用料の取り扱い（月額対応の可否）を提案すること。	○ A～C を満たす機能の実効性。 ○ 直感的かつ快適に利用できるデザイン・仕組みであるか。 ○ アカウント使用料は適正な金額であるか。 ○ 脱退者のアカウント使用料は月額対応が可能か。
(2) -1 地域クラブポータル の構築 【A:情報発信業務】	10	P6	① 地域展開に係る制度・計画、地域クラブの開設状況等の各種情報を発信する「情報発信機能」について具体的な内容を提案すること。 ② 対象者が安心して地域クラブ活動に参加する又は参加しやすくなるための情報発信方法を提案すること。 ③ 各種情報が対象者に簡潔明瞭に伝わるデザインを提案すること。 ④ 上記機能以外にパンフレットやポスターの作成・配布等の実効的な取組みがある場合は、具体的な内容を提案すること。	○ 対象者が安心して地域クラブ活動に参加する又は参加しやすくなるための情報発信方法であるか。 ○ 発信する各種情報が、対象者に簡潔明瞭に伝わるデザインとするための工夫がされているか。 ○ 情報発信機能以外の業務提案は、具体的かつ実効的であるか。
(2) -2 地域クラブポータル の構築 【B:参加勧奨業務】	10	P6	① 対象者全員に地域クラブへの参加勧奨を行うことができる「参加勧奨機能」について具体的な内容を提案すること。 ② ナッジ理論等を活用し対象者の行動変容を促すとともに、対象者の地域クラブへの参加意欲を向上させる訴求力の高いデザインを提案すること。 ③ 上記機能以外にパンフレットやポスターの作成・配布等の実効的な取組みがある場合は、具体的な内容を提案すること。	○ ナッジ理論等を活用した対象者の行動変容を促す参加勧奨機能がデザインされているか。 ○ 対象者の地域クラブへの参加意欲を向上させる訴求力の高いものであるか。 ○ 参加勧奨機能以外の業務提案は、具体的かつ実効的であるか。
(2) -3 地域クラブポータル の構築 【C:アンケート調査業務】	10	P7	① 対象者に対し、教育委員会が指定するアンケートを配信し、アンケート未回答者に回答を促すことができる「アンケート調査機能」について具体的な内容を提案すること。 ② アンケートの集計・分析方法について具体的な内容を提案すること。 ③ アンケート結果の報告方法について具体的な内容を提案すること。 ④ 上記機能以外に対象者のニーズや課題等を把握するために実効的な取組みがある場合は、具体的な内容を提案すること。	○ アンケート配信方法及び未回答者へのリマインド機能の実効性。 ○ アンケートの集計・分析方法の実効性。 ○ アンケート集計・分析結果の報告方法の実効性。 ○ 教育委員会の事務効率化に資する内容であるか。 ○ アンケート調査機能以外の業務提案は、具体的かつ実効的であるか。
(2) -4 地域クラブポータル の構築 【D:登録者の異動管理業務】	10	P7	① 地域クラブ参加者の加入、脱退、変更等の異動を一元的に管理することができる「異動管理機能」について具体的な内容を提案すること。 ② 生徒の異動状況の集計方法について具体的な内容を提案すること。 ③ 異動の集計結果の報告方法について具体的な内容を提案すること。 ④ 上記機能以外に異動管理業務を円滑かつ確実に実施することができる実効的な取組みがある場合は、具体的な内容を提案すること。	○ 対象者が簡潔かつ確実に異動手続きすることができるデザイン・仕組みであるか。 ○ 異動状況は、学校別、種目別、地域クラブ別等で随時（日次・年次・月次）集計することが可能か。 ○ 集計結果の報告方法の実効性 ○ 教育委員会の事務効率化に資する内容であるか。 ○ 異動管理機能以外の業務提案は具体的かつ実効的であるか。
(2) -5 地域クラブポータル の構築 【E 指導者の勤怠・労務管理業務】	10	P7～8	① 指導者の出欠状況（勤怠情報）を指導者自らが登録、照会、削除することができる「勤怠管理機能」について具体的な内容を提案すること。 ② 勤怠情報の集計や報酬額を自動計算することができる「労務管理機能」について具体的な内容を提案すること。 ③ 指導者の勤怠状況や報酬額等の抽出方法について具体的な内容を提案すること。 ④ 勤怠状況や報酬額等の報告方法について具体的な内容を提案すること。 ⑤ 指導者の勤怠・労務管理業務を円滑かつ確実に実施することができる実効的な取組みがある場合は、具体的な内容を提案すること。	○ 指導者が簡潔かつ確実に勤怠情報を登録、紹介、削除することができるデザイン・仕組みであるか。 ○ 勤怠情報の集計は、種目別、地域クラブ別等で随時（日次・年次・月次）集計することが可能か。 ○ 集計結果の報告方法の実効性。 ○ 教育委員会の事務効率化に資する内容であるか。 ○ 勤怠・労務管理機能以外の業務提案は具体的かつ実効的であるか。
(3) 相談窓口 （コールセンター） 機能の構築	10	P8	① 相談窓口（コールセンター）設置・運営又は問合わせフォーム構築について、開設（受付）時間や配置する人員数等、具体的な内容を提案すること。 ② 相談窓口（コールセンター）については、開設場所を提案すること。 ③ 対象者が相談しやすい環境づくりや、窓口利用促進手法等について具体的な内容を提案すること。 ④ 受け付けた内容等の集計方法について具体的な内容を提案すること。 ⑤ 集計結果の報告時期、報告方法について具体的な内容を提案すること。	○ 対象者にとって相談しやすい環境構築が可能か。 ○ 窓口利用促進手法は、具体的かつ実効的であるか。 ○ 集計方法の実効性。 ○ 集計結果の報告時期、報告方法の実効性。 ○ 教育委員会の事務効率化に資する内容であるか。
(4) 操作マニュアル等の作成	10	P8	① 対象者がプラットフォームを円滑に利用することができる「操作マニュアルの作成」又は「FAQ 機能の構築」について具体的な内容を提案すること。 ② 対象者が簡潔明瞭に理解することができるデザインや仕組みを提案すること。 ③ 操作マニュアルの説明会の実施について、実施回数、実施方法（リモート及び対面）について具体的な内容を提案すること。	○ 対象者に簡潔明瞭に伝わるデザイン・仕組みであるか。 ○ 説明会は、年 1 回以上実施されるか。 ○ 対面、リモートによる説明会のいずれも実施可能か。 ○ 操作マニュアル等は、24 時間閲覧可能か。
(5) プラットフォームの運用管理	10	P8～9	① プラットフォームの運用管理について具体的な内容を提案すること。 ② 障害発生時の対応等の管理体制について、対応時間、配置する人員数等、具体的な内容を提案すること。 ③ 別紙 2「セキュリティ対策チェックシート」に係るセキュリティ対策について具体的な対応策を提案すること。	○ 具体的かつ実効的な管理体制が提案されているか。 ○ セキュリティ対策は万全であるか。

2. 指導者の確保・資質向上業務

業務名	配点	成果水準書	評価基準	
			提案を求める内容	評価のポイント
(1) 指導者の確保	10	P10	① 指導者の登録者数増加に寄与する取組みや機能構築について、登録勸奨方法や勸奨回数等の具体的な内容を提案すること。 ② 指導者登録に係る問合わせの対応方法について具体的な内容を提案すること。 ③ 新規登録の希望者に必要な手続きを案内方法について具体的な内容を提案すること。	○ 指導者の登録勸奨や勸奨回数の実効性。 ○ 登録手続きの問い合わせ対応の実効性。 ○ 指導者手続きの案内方法の実効性。
(2) 指導者の資質向上	20	P10～11	① 指導者の資質向上に向けた、研修の実施又は研修プログラムの構築について具体的な内容を提案すること。 ② 成果水準書 P 10 に示す、A ～ F の方策を踏まえた指導者教育について具体的な内容を提案すること。 ③ 指導者の習熟度の調査方法及び報告方法について具体的な内容を提案すること。 ④ 「甲府市地域クラブ活動指導者資格取得助成金交付要綱」に従い、指導者の資格取得を促すための具体的な内容を提案すること。	○ 指導者研修又は研修プログラムの内容の実効性。 ○ 習熟度の調査方法及び報告方法の実効性。 ○ 指導者の資格取得促進の方法の実効性。 ○ 提案内容は、市推進計画に掲げる取組方策（成果水準書 P10A ～F）、スポーツ基本法第 14 条、第 17 条の 2 及び第 29 条の内容や文部科学省の「運動部活動での指導のガイドライン（平成 25 年 5 月）」を踏まえた内容となっているか。

3.その他提案（自由提案）

業務名	配点	成果水準書	評価基準	
			提案を求める内容	評価のポイント
自由提案	30	P12～14	① 成果水準書 P13 に示す A ～ J の課題解決に資する具体的な内容を提案すること。 ② 特に「 F 施設運営の効率化による活動拠点づくり」中、地域クラブ活動会場の調整・予約等を一元的かつ効率的に実施できる DX 化についての提案や、「 G 新たな財源の確保（受益者負担制の導入）」中、参加者による受益者負担制度の導入に係る提案を期待する。 ③ 本市地域クラブの円滑かつ効率的な運営に寄与するもののほか、本業務と合わせて実施することにより、より高い相乗効果が得られる内容を提案すること。 ④ 提案内容は、本業務で実施することに限らず、契約期間内において、提案者と教育委員会で引続き協議していく内容も提案可能。 ⑤ 従来が発想にとらわれず、各事業者のアイデアやノウハウ等を発揮した内容とすること。 ⑥ 本業務外として実施する内容は、【費用外】と明記し、混同する可能性を排除すること。	○ 本業務の委託料上限額の範囲内において実施する提案は実効性が高いものであるか。 ○ 本業務の範囲以外の提案には、費用対効果、実効性が高いものであるか。 ○ 本業務と合わせて実施することの相乗効果があるか。 ※ 実現可能性がない又は見込めない提案は評価しない。 ※ 提案がない場合については、評価しない。